

2024

展示・アーティストインレジデンス

2024年の展示と滞在アーティストをふり返ってみましょう

- 1/6~3/24 小野有美子絵画展 "様々" 展 AIR
- 1/7~3/31 金子明日香 展 AIR
- 3/6~4/7 五十嵐旬 "有為転変" 展 AIR
- 4/1~4/22 木ノ内悠介 "群衆にあなたわたし" 展 AIR
- 4/26~6/30 けいぼくアート・書道教室 "ことばあそびのうたと書展" 展
- 5/10~23 根本忠子 "布絵本展"(にぎわい番所ぶらっと) 展
- 5/15~8/11 Alain Quercia 展 AIR
- 7/13~8/31 「70周年まちなか美術展 ~伊藤善創コレクション~」 展
- 8/1~8/31 やどりぎ案内 2024 土地への宿り方 展 AIR
- 8/10~10/13 黒板アート部 "西会津から溢れるアートの轍" 展 AIR
- 9/5~12 Tony Stallard 展 AIR
- 9/25~10/20 第19回西会津国際芸術村公募展 展
- 11/6~2/9 "萃点" 永井朋生、レナタ・ヴァルチック 展 AIR

ダラ・テラスカイ-テ、アイスティ・ヴァリウテ、ディアナ・ラダヴィチュエテ、サウリウス・ヴァリウス、ルータ・シパリーテ、ドウマンタス・プラチャビシウス

展 = 展示 AIR = アーティストインレジデンス

西会津国際芸術村 20周年記念式典にて



左から 安藤前理事長、リトアニア大使館ガビアさん、第1期アーティスト・キャストスさん、第1期アーティスト・エグレさん、クジス元大使、薄町長、星さん(新郷小卒業生)、小森新理事長、矢部ディレクター

21年目も良い年に!



昨年で20周年を迎え、これまでの歩みや皆さまからのたくさんの応援をふり返る年となりました。21年目となる本年も誰もがアートに親しめる場所として、扉を大きく開けてお待ちしております。

令和7年もよろしく
お願い申し上げます

2025
1月号

芸術村かわらばん

開催中

萃点

- SUTTEN -

会期: 11月9日(土)~2月9日(日)

1月の休館日

1月8日(水)から開館します



定例休館日(月)(火)

6(月)、7(火)

14(火)

20(月)、21(火)

27(月)、28(火)

13(月)は祝日のため開館



音楽家の永井朋生さんとリトアニア人の舞台美術デザイナー、レナータ・ヴァルチックさんという異なる分野の2人のアーティストによる共同プロジェクトであり、ほか6人のリトアニア人アーティストが参加する展覧会「萃点」、現在好評開催中です。
先月、西会津中学校3年生に向けて、トーク&ワークショップを行った流れで、西中3年生の皆さんが展示の鑑賞に来館されました。生徒達はグループごとに作品一つ一つを丁寧に鑑賞し、メモを取ったり、感想を話し合っていました。芸術村2階の展示スペースを廊下まで余すことなく使った8人のアーティストによる表現の世界。木造校舎の階段を登ると、異次元に旅するような鑑賞体験となることと思います。ここでしか観られないアートの世界をぜひご覧ください。

今回の西会津滞在では、藍染め、天然染料や顔料を用いた表現を探求しています。出ヶ原和紙の工房見学や体験もされる予定です。お二人とも雪国は初めて。雪も楽しんでいただけたらいいですね。

天然素材をつかった絵画や染織作品、オブジェなどを制作。現在、ワーキングホリデーで日本に滞在中。また、日本の藍染めも学んでいるようです。



Tereza Nesnidalova

テレザ・ネスニダロワ

滞在期間: 1/8~1/31

主な分野

藍染・天然染料・顔料

出身地: チェコ共和国

幼少期からアートを学んでいるというコラリーさんは、10年ほど前に日本の文化とアートへの関心が高まり、日本人や中国人から書道・俳句・水墨画を学んだそうです。日本語の勉強をして、日本へも何度も来日しているとか。



Coralie Cristalli

コラリー・クリスターリ

滞在期間: 12/9~1/29

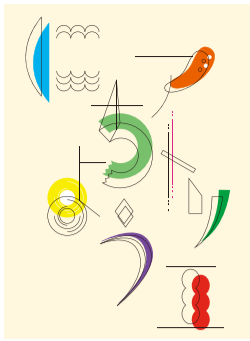
主な分野

俳句、書道、水墨画

出身地: スイス連邦

滞在アーティストのご紹介





“にちようアトリエ”は、「美術」を通じて子供たちに創作・表現を楽しんでもらう場所。

今年も子供達のおかげで、幸せだなあと笑いながら創作するという最高の時間がたくさん持てました。また来年も、どうぞお気軽にふらりと遊びに来てくださいなね。



12月といったら、子供達にとってクリスマスが最大のイベントですよ。私はキリスト教徒ではありませんが、慈愛と幸福に満ち満ちたこのイベントが大好きです。11月に滞在したりトアニアからのアーティストが大好きです。11月は静かに過ごし、クリスマスが来たら家族や友人と集って賑やかな時間を過ごすのだと教えてくれました。そこで、11月のアトリエでは心穏やかにクリスマスの準備をしようと、初めてお裁縫にチャレンジしてみました。静かに座って作業をするのをイメージしたからです。実際はおしゃべりしたりおやつを摘んだり、イメージを超える部分はありませんが、スツと針に集中したりしてクリスマスを迎えるワンステップを子供達と共有できたように感じます。

12月のアトリエ

1/5 おやすみ

1/12 「プラ板で何作ろう!？」

一度はプラ板にチャレンジした子、いるんじゃないかなー?と思います。初めての子どももちろん大歓迎!焼くところは大人が手伝いますが、どんなふうになるのかを見るのは楽しいですよー!

1/19 「雪に手伝ってもらってアイス作り!」

きっと雪がたくさーんつもっているはず!なので、お外でアイスクリーム作りをします。スキーウェア、手袋、帽子の全身フル装備で来てくださいねー! ※卵・牛乳を使います。アレルギー等の方はごめんなさい!

1/26 おやすみ

にちようアトリエは、毎週日曜日 13:30 ~ 15:30 (時間内の出入り自由)、予約不要・参加費無料・年齢不問!誰でも参加できるのでお気軽にお越しください。

スタッフおすすめ 今月の本

おやすみ神たち

著: 谷川俊太郎 / 川島小鳥 出版: ナナロク社



この本は、「じぶんカフェ」にてお読みいただけます。

芸術村スタッフオススメの本をご紹介。今回は平澤が担当します。今回ご紹介するのは、詩人・谷川俊太郎さんと写真家・川島小鳥さんが「魂」をテーマに書き下ろし、撮り下ろした作品で、谷川さんの詩と川島さんの写真が自分の魂に語りかけ、じんわりと染み渡っていくような一冊です。昨年11月に逝去された谷川俊太郎さん。谷川さんと私たちの魂に思いを馳せずにはいられません。



美味しいものや季節のコトとかいろいろ...

12月も20日を過ぎると、気持ちもすこし慌ただしくなってきましたね。クリスマス、年越し、お正月とイベントや家族行事が目白押し。

昨年、初めて自分でつくった田んぼの稲で辰をかたどった正月飾りをつくってみました。2025年はへび年。どんな風にへびを表現するか、思案中です。

新しい年を迎えることを歳神様をお迎えするととらえて、家を整え、新年への願いと祝いをこめたお正月の慣習はいいものだなと思います。大山祇神社では旧暦の正月の方が賑わうとのこと。今年は何てみたいと思います。



インスタ日記



少し前から芸術村購買部で取り扱い始めた米袋バッグ。西会津町授産所の皆さんが制作しています。米袋は丈夫で軽く、その上から柿渋を塗ってあるため、防水性もあり、使い勝手がよいのです! 最近、小さなトートバッグも登場しました! プレゼントにもオススメですよ。

芸術村購買部 # 米袋バッグ

マワリテメクハ *季節の薬膳ノート* 「柚子」 冬の果実・柚子。寒い時期に柚子の香りは元気が出ますね。柚子には、クエン酸やビタミンCが豊富に含まれており、疲労回復や免疫向上の働きがあるとされています。また、その香りでリラククス効果も。 こんな食べ方がオススメ 柚子の生ジャム(柚子練り) 柚子練りとは、刻んだ柚子と砂糖を混ぜたもの。元々は大分県の郷土食だそうです。非加熱でつくるので手軽、かつ酵素の作用も期待できます。 【材料】柚子1個(50g)・砂糖25g (※柚子の重さの半分) 【つくりかた】 1、柚子を半分に切り種を取る。 2、薄切りにして細かく刻む 3、砂糖を入れて混ぜ合わせる。 よく混ぜてとろりとしたら完成。 「たのしみかた」 ドリンクやヨーグルトにまぜたり、ドレッシングや料理の味つけにも。

【お問い合わせ】 tel: 0241-47-3200 mail: niav.public@gmail.com 〒969-4622 西会津町新郷大字笹川上ノ原道上 5752

【HP】 【Instagram】 【Facebook】 【YouTube】

